

市内の自然・史跡や特産品なども交えて見どころをお伝えしながら、地元の身近なウォーキングコースを紹介していきます。意外と知られていない名所や素晴らしい自然を巡りながら、皆さんも歩いてみませんか。



文化課エコミュージアム推進室 (☎72-3201)

西河内上・中町ハイキングコース(前編) 距離：約7km 所要時間：約2時間30分

西河内上町と西河内中町は、常陸太田地区の最北部に位置し、自然と歴史の豊かな地域です。映画の撮影にも使われた西河内市民ふれあいセンターを出発、高宮神社を目指して、なだらかな上り坂をてくてく。深久保の集落に着くと神社までもう一息、鳥居の前ではアカガシの巨木が出迎えてくれます。来た道を戻り、途中から左に入るとお越し場の桜が見事。さらに道沿いには神社やお地藏様などがあり、地域の皆さんの手により今も大切に守られています。最後にふれあいセンター北側の田んぼの中に“割石”という巨大な石が登場。ここまでで、上記の距離と時間となります。さらに、桜の名所“十国峠公園”まで足を延ばしてみるのも良いでしょう(片道約2km)。

① 西河内市民ふれあいセンター



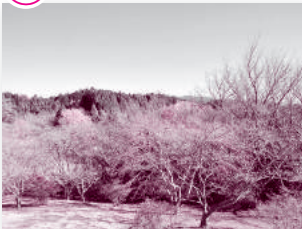
西河内上小学校(昭和56年に町屋小と統合)跡地に建つ。桜の大木が学び舎の名残をとどめる。映画「ディア・ドクター」の撮影では診療所として使用された

② 高宮神社



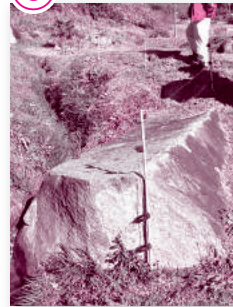
大同元(806)年の創建。古くから西河内一帯の人々にあがめられてきた。かつて春の例祭には、芝居の興行などもあり一日中にぎわったという

⑦ 十国峠公園



標高約300mに位置する桜の名所。昭和33年に西河内～大門間の峠道が整備された折、峠からの眺めが素晴らしく、箱根の十国峠のようだといわれ、その名が付いたという

⑥ 割石



西河内市民ふれあいセンター北側の沢沿いにある巨大な御影石。この石を削って薩都神社の鳥居に使用したと伝えられる



⑤ 浅畑地藏尊



お地藏様がきれいに並んでいる。“天明”(1781～89)と彫られているものもある。地域の人がお産をすると赤い帽子をかぶせて健康を祈ったという

③ お越し場



その昔、里野宮町の薩都神社のお神輿がこの地にお越したので「お越し場」と呼ばれるようになったという。大きな桜や腰掛石とともに八幡太郎義家伝説が残る

④ 金壺神社



浅畑地区の山の中腹にある。昭和40年に再建された小さな社に産土の命(ウブスナノミコト)を祭る。かつては祭礼が盛大に行われていたという